



2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月10日

上場会社名 株式会社スタジオアタオ 上場取引所 東
コード番号 3550 URL <https://www.studioatao.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 瀬尾 訓弘
問合せ先責任者（役職名） 取締役 管理部（氏名） 山口 敬之 (TEL) 03-6226-2772
ゼネラルマネージャー
半期報告書提出予定日 2025年10月10日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	1,861	16.1	106	25.0	108	25.3	67	55.4
2025年2月期中間期	1,603	10.5	85	72.7	86	80.5	43	66.7
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
2026年2月期中間期	円 銭 4.90		円 銭 —					
2025年2月期中間期	円 銭 3.15		円 銭 —					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年2月期中間期	百万円 3,049	百万円 2,502	% 82.1
2025年2月期	3,171	2,501	78.9

(参考) 自己資本 2026年2月期中間期 2,502百万円 2025年2月期 2,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年2月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
2026年2月期	—	0.00			
2026年2月期(予想)			—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	5.5	220	20.5	220	20.3	120	75.3	8.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年2月期中間期	14,037,000株	2025年2月期	14,037,000株
2026年2月期中間期	184,796株	2025年2月期	194,796株
2026年2月期中間期	13,842,965株	2025年2月期中間期	13,838,606株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
中間連結会計期間	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や訪日外国人の増加等により、緩やかに経済活動の正常化が進んでおります。一方で、ウクライナやイスラエル・パレスチナの情勢悪化による物価上昇、米国金融政策による世界経済の減速懸念等、依然として先行きが見通せない状況が続いております。

このような環境の中、当社は、「ファッションにエンタテインメントを」を理念とし、オリジナルバッグ・財布等の提供を通じて「お客様に非日常のワクワク感を提供すること」を目指し、引続き販売促進費への投資やSNS活動の強化等を行うと共に、ATAO18周年記念プロジェクトとして投入した「ZOO」シリーズなど、幅広い層へ訴求できる商品ラインナップの拡充を図ることで、新規客や男性客の取込みに貢献しております。また、2025年1月より販売を開始したATAOの「ブロックパーティ」シリーズが大きく売上を牽引しており、従来と比較して若年層にも支持され新規客の拡大に貢献しております。

IANNEブランドで2024年9月に販売を開始したデリーバッグ「Opera」が好調に推移しており、ブランド全体の底上げに貢献しております。

また、2022年8月に当社ブランドのオンラインサイトが集積したモール型の新ECサイト「ATAOLAND+（アタオランドプラス）」をオープンしたことに伴い、店舗とECのOMOが強化された結果、全体の売上への好影響が出ております。加えて、2023年10月に新店舗「ATAO楽天市場支店」に続き、2024年11月に「アタオYahoo!店」をオープンしております。引き続きプロモーション等を継続し、店舗とECのOMOの一層の推進や当社が展開する各ブランド価値の更なる向上、顧客サービスの強化等を図ってまいります。

ILEMERにつきましては、2024年11月よりアメリカ市場に向けた本格展開を開始し、新商品であるサプライズミニフィギュアシリーズをアメリカの雑貨チェーン「HOTTOPIC（ホットトピック）」及びその他の雑貨店にて販売し、国内販売においても好評を得ております。

その結果、当中間会計期間の販売業態別の売上高は、ATAOLAND+及びATAO楽天市場支店の売上増加及び2024年11月に新店舗「アタオYahoo!店」の貢献等によりインターネット販売が944,664千円(前年同期比30.1%増)となり、既存店舗の売上増加等により店舗販売が914,490千円(同4.7%増)となりました。

以上により、当中間会計期間の業績は、売上高が1,861,209千円(前年同期比16.1%増)となり、ATAOLAND+に係る販売促進費の継続的な投資を行ったものの売上高が増加したこと等により、営業利益106,661千円(同25.0%増)、経常利益108,116千円(同25.3%増)、中間純利益67,776千円(同55.4%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間末の資産については、総資産は3,049,146千円であり、前事業年度末と比較して122,276千円減少しております。主な減少要因は、現金及び預金が89,235千円減少したことです。

負債につきましては、負債合計は546,178千円であり、前事業年度末と比較して123,962千円減少しております。主な減少要因は、1年内返済予定の長期借入金が119,166千円減少したことです。

純資産は2,502,967千円であり、前事業年度末と比較して1,685千円増加しております。主な増加要因は、自己株式が2,626千円減少したことです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物は、1,743,718千円となり前会計期間末より89,235千円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得したキャッシュ・フローは102,082千円(前年同中間期は43,297千円の使用)となりました。これは主に、税引前中間純利益108,116千円の計上による資金の増加があった一方、売上債権の増加額93,764千円による資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用したキャッシュ・フローは2,930千円(前年同中間期比2,820千円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,220千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用したキャッシュ・フローは188,387千円(前年同中間期比60,111千円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出119,166千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の業績予想につきましては、2025年4月11日に公表いたしました業績予想から変更点はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,832,953	1,743,718
売掛金	188,064	281,828
商品	474,143	405,338
その他	84,169	73,196
流動資産合計	2,579,330	2,504,081
固定資産		
有形固定資産	218,293	194,167
無形固定資産	2,858	2,653
投資その他の資産	370,940	348,244
固定資産合計	592,092	545,064
資産合計	3,171,422	3,049,146
負債の部		
流動負債		
買掛金	50,052	65,129
1年内返済予定の長期借入金	198,336	79,170
資産除去債務	—	7,906
未払法人税等	78,368	51,008
ポイント引当金	836	162
その他	255,121	259,218
流動負債合計	582,714	462,595
固定負債		
退職給付引当金	30,874	34,629
資産除去債務	56,551	48,953
固定負債合計	87,425	83,582
負債合計	670,140	546,178

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	398,961	398,961
資本剰余金	396,063	396,556
利益剰余金	1,740,363	1,738,929
自己株式	△34,106	△31,479
株主資本合計	2,501,282	2,502,967
純資産合計	2,501,282	2,502,967
負債純資産合計	3,171,422	3,049,146

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
売上高	1,603,282	1,861,209
売上原価	511,077	576,207
売上総利益	1,092,205	1,285,001
販売費及び一般管理費		
販売促進費	323,950	427,965
その他	682,895	750,375
販売費及び一般管理費合計	1,006,845	1,178,340
営業利益	85,360	106,661
営業外収益		
受取利息	184	1,711
受取家賃	240	240
受取保険金	1,115	—
未払配当金除斥益	1,036	49
その他	2	7
営業外収益合計	2,579	2,009
営業外費用		
支払利息	1,577	553
その他	70	—
営業外費用合計	1,647	553
経常利益	86,292	108,116
税引前中間純利益	86,292	108,116
法人税、住民税及び事業税	38,305	43,605
法人税等調整額	4,365	△3,265
法人税等合計	42,670	40,340
中間純利益	43,621	67,776

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	86,292	108,116
減価償却費	23,138	25,706
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△629	3,755
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△674	△673
支払利息	1,577	553
売上債権の増減額 (△は増加)	△48,976	△93,764
仕入債務の増減額 (△は減少)	16,806	14,047
棚卸資産の増減額 (△は増加)	12,857	68,804
未払金の増減額 (△は減少)	△107,086	△2,937
その他の資産の増減額 (△は増加)	27,421	42,640
その他の負債の増減額 (△は減少)	△387	6,211
その他	△143	△1,405
小計	10,195	171,054
利息及び配当金の受取額	187	1,713
利息の支払額	△1,577	△553
法人税等の支払額	△52,102	△70,131
営業活動によるキャッシュ・フロー	△43,297	102,082
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,717	△1,220
無形固定資産の取得による支出	△1,066	△154
その他	32	△1,556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,750	△2,930
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△179,166	△119,166
配当金の支払額	△69,332	△69,221
財務活動によるキャッシュ・フロー	△248,498	△188,387
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△297,547	△89,235
現金及び現金同等物の期首残高	1,920,812	1,832,953
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,623,265	1,743,718

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前中間会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

当社の事業セグメントは、ファッションブランドビジネス事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

当社の事業セグメントは、ファッションブランドビジネス事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。